

官民対話検討事案概要書

項目	記入欄
1. 団体名	三次市
2. 事業名	(仮称) みよしアグリパーク整備事業
・事業内容 ※事業の内容をご記入下さい	<p>・年間100万人を超える観光客を有する酒屋地区の既存施設を活用し、消費者ニーズに対応した三次産農畜産物の販売力を強化する拠点づくり</p> <p>・「農業」、「自然」、「食」を身近に体験し、人々が集い、憩い、交流する拠点づくり</p>
・事業実施で重視する点	広島三次ワイナリーやトレッタみよし、周辺施設との連携、相乗効果の発揮
・事業の種類 ※該当する番号に○(複数可)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 1. 新設 2. 建替え 3. 改修 4. 管理運営のみ </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 5. 公有地活用 6. 包括委託 </div> <p>7. その他 ()</p>
・施設等の用途	
3. サウンディングの目的	事業予定地周辺施設の集客力を活かした交流人口増加のための方策及び施設整備・運営について、民間事業者が有する柔軟なアイデアを取り入れたいとサウンディングを実施するものです。
4. 事業対象地の概要	
① 所在地(交通情報含む)	広島県三次市東酒屋町敦盛10432-1 他
② 敷地面積	約35,000㎡
③ 土地利用上の制約	
④ 所有者	三次市
⑤ 周辺施設等	広島三次ワイナリー、トレッタみよし(直売施設) みよし運動公園、奥田元宋・小由女美術館、みよしあそびの王国、森のポッケ、中国自動車道(三次IC)
⑥ 対象地周辺の一般的なイメージ	工業団地や公共施設が集積し、それにあわせて民間の商業施設や住宅地の開発により市街地化が進む一方、市街地南側に沿って営農と農畜産物等の流通を支える広域農道が東西に走り、その南側には本市の特産品であるぶどうの大規模果樹団地があり、周辺には水田地帯が広がるなど農業地帯を形成している。
⑦ その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	
5. 対象施設の概要	
5-1. 建物	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 既存 整備後(予定) </div>

① 施設名称		
② 施設の延床面積		
③ 建物の構成（構造、階数）		
④ 主な施設の内容、導入機能		
⑤ 運営状況 （運営主体、事業手法等）		
⑥ その他 （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）		
5-2. インフラ系 （上下水道、道路等）	既存	整備後（予定）
① 施設名称		
② 規模、能力 等		
③ 運営状況 （運営主体、事業手法等）		
④ その他 （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）		
6. 事業環境		
① 人口、高齢化率	人口：50,654人 高齢化率：36.2%（令和3年7月31日時点）	
② 対象地周辺の人口構成	酒屋地区（東酒屋町、西酒屋町）（令和3年7月31日時点） 人口：2,153人（男：1,088人、女1,065人） 65歳以上人口：427人	
③ 市民意見等		
7. 事業関連		
① 現状及び課題	<p>事業予定地である酒屋地区は、本市の中央に位置し、豊かな自然観環境に恵まれた丘陵地で、中国縦貫自動車道と中国横断自動車道・尾道松江線のクロスポイントに位置している。</p> <p>また、事業予定地周辺には、広島三次ワイナリーや農業交流連携拠点施設「トレッタみよし」があり、多くの市民や都市部の消費者に対して、三次産の農畜産物等を供給販売している。</p> <p>さらに、みよし運動公園や奥田元宋・小由女美術館、森のポケットなど、観光・文化・スポーツレクリエーション施設が集積し、芸術文化・スポーツ・食に関する取組が盛んに行われており、市内外から年間100万人以上が訪れる本市の観光交流拠点となっている。</p>	

